

令和2年度 全国環境衛生・廃棄物関係課長会 国との意見交換会の実施について

令和3年度以降に向けての環境衛生および廃棄物行政に関する意見交換を厚生労働省および環境省の各担当官と全国環境衛生・廃棄物関係課長会の両部会との間で行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンラインにて開催いたしました。概要は以下のとおり。

○環境衛生部会

令和2年12月23日（水）16時00分から1時間行われ、厚生労働省生活衛生課及び水道課と全国環境衛生・廃棄物関係課長会（以下、課長会）環境衛生部会の役員との間で意見交換が行われました。課長会 樋口会長の挨拶の後、渡環境衛生部会長から生活衛生関係の重点要望事項3題、要望事項3題、さらに水道関係の重点要望2題について説明を行い、それぞれ厚生労働省生活衛生課、水道課の担当官から意見をいただくという形で行いました。



オンラインでの意見交換の様子（事務局 日本環境衛生センター）

要望内容及び参加者は次のとおり。

<要望内容>

（生活衛生関係）

I 重点要望事項

1. クリーニング業法第7条に基づくクリーニング師試験について
2. 特定建築物適正管理のための支援について
3. 火葬場の建設及び改修等にかかる施設・設備整備に対する国庫補助制度の創設について

II 要望事項

1. 旅館業法第5条に規定する「宿泊拒否の制限」の見直しについて
2. 新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方の遺体の取扱いについて
3. 生活衛生関係営業における新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインについて

（水道関係）

I 重点要望事項

1. 水道施設整備国庫補助金（災害復旧含む）及び生活基盤施設耐震化等交付金制度の充実等について
2. 簡易水道と上水道統合後の国庫補助制度及び地方財政措置について

<意見交換参加者>

厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生課、水道課
課長会 会長、副会長兼部会長、事務局

○廃棄物部会

令和2年12月22日（火）10時00分から1時間行われ、環境省環境再生・資源循環局及び水・大気環境局水環境課海洋環境室と課長会 廃棄物部会の役員との間で意見交換が行われました。課長会の岸川廃棄物部会長より重点要望事項4題、要望事項3題について説明を行い、環境省環境再生・資源循環局等の関係担当官から意見をいただくという形で行いました。また最後に、環境省環境再生・資源循環局の中尾総務課長よりコメントを頂戴しました。



オンラインでの国と意見交換に参加する廃棄物部会常任副会長
と事務局の日本環境衛生センター

要望内容及び参加者は次のとおり。

<要望内容>

I 重点要望事項

1. 循環型社会形成推進交付金について
2. PCB廃棄物の早期適正処理について
3. 放射性物質に汚染された廃棄物の処理について
4. 海岸漂着物対策に係る財政的支援及び国外からの漂着ごみ対策等並びにマイクロプラスチック対策について

Ⅱ 要望事項

1. 災害等廃棄物処理事業費補助制度の拡充について
2. 実態に応じた特別管理産業廃棄物の定義の見直しについて
3. プラスチックごみ対策の抜本的強化等について

<意見交換参加者>

環境省 環境再生・資源循環局、水・大気環境局
課長会 副会長兼部会長、常任副会長、監事、事務局

以上